



がん川柳とがんサロンの紹介	2
新装開業 総合支援センター	3
連携医療機関のご紹介	
津久見市医師会立津久見中央病院	4
嶋田循環器科内科	5
診療科紹介 整形外科	6
職場紹介 栄養管理室	7
森内 昭 (病理診断医・研究検査部長)	
日本臨床検査専門医会 有功会員の称号獲得	8
ヒヤリハット小劇場 第12弾	9
合同忘年会	10
Candle サービス	11
X'mas コンサート	11
新春ボウリング大会	12
「坊がつる」ギターアンサンブル	12
新任挨拶	13
人事異動	13
編集後記	13
外来診察医担当表	14



大分市大野川の桜 (撮影：総合支援センター 姫野里美)

がん川柳と がんサロンの 紹介

当院はがん診療連携協力病院として、2010年よりがん相談支援センターを設置しており、専門のスタッフが、正しい情報を基にがん治療や療養生活全般の質問や相談をお受けしています。

相談業務以外に、がん患者さんやご家族が気軽に集い語らう中で気持ちを共有し、不安や悩みごとの糸口をみつけれられることを目的に、がんサロンを2ヶ月に1回開催しています。語らいを大事にしつつ、がんに関する正しい知識や役立つ情報を提供できるよう、院内外から講師をお迎えしてミニ講演も行っています。

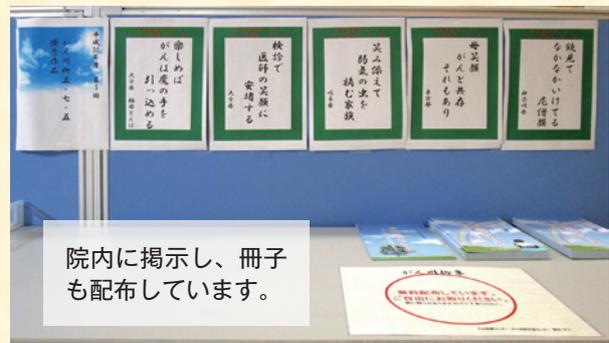
また、がん患者さんやご家族、知人などが、がんに関わるエピソードや日頃の思いを、五・七・五の十七音の形式の川柳に乗せて、感情表出してもらうことで心のケアを行うことや、がん川柳の思いを地域・社会へ発信し、がん患者さん等の思いを共有することを目的に、2014年より全国からがん川柳を募集し作品集を刊行しています。

昨年12月に第5回がん川柳五・七・五作品展の優秀作品が決定し、表彰式を行いました。

出席くださった優秀作品者2名の方から川柳に込めた思いをお話しいただき、その思いに触れることで、式に参加していた患者さん・ご家族それぞれの立場で気持ちが癒されたり、共感したり、涙される方もいらっしゃいました。医療者もまた、患者さんの思いに触れ自分たちの支援を振り返る大事な時間となりました。

現在、第5回がん川柳五・七・五作品集の刊行に向け準備を進めており、今後も多くの方とこの取り組みを共有できればと思います。
(がん相談支援ナース 廣田 紘子)

がん川柳 表彰式



平成30年度 第5回 がん川柳五・七・五 優秀作品

楽しめば
がんは魔の手を
引っ込める
大分県 極楽とんぼ

検診で
医師の笑顔に
安堵する
大分県

笑み添えて
弱気の虫を
摘む家族
岐阜県

母笑顔
がんと共存
それもあり
東京都

鏡見て
なかなかいけてる
尼僧顔
神奈川県

新装開業

総合支援センター

大分医療センターでは平成30年10月15日に総合支援センターを設け、地域医療連携室を移設すると共に、平成31年2月1日より入退院支援部門を設置いたしました。

ここに至るまでの間、旧地域医療連携室の狭小空間の中では、9名の職員とたくさんのOA機器が互いに熱を発し、皆汗だくになりながら日々奮闘していました。ところが、穴井院長が「広いところに引っ越したら？」と言ったことで事態は一変、入院時支援もやりたいと思っていた矢先の天佑神助が起きました。大分医療センター温暖化対策の賜物と言われたいよう、クオリティーの高い「地域医療連携」と「入退院支援」を心がけ、奈須副院長（総合支援センター長）のもと、職員一同力を合わせ頑張っていますので、よろしくお願いたします。

(総合支援センター看護師長 姫野 里美)



総合支援センター案内

地域医療連携部門

- 紹介患者受付
- 連携医療機関紹介
- セカンドオピニオン受付
- 退院・転院の連絡調整
- 介護・福祉に関する支援

入退院支援部門

- 入院前の患者情報収集
- 入院に関する説明
- 在宅療養への退院支援

医療相談窓口

- 医療福祉相談窓口
- 医療安全相談窓口
- がん相談窓口



入院時支援
はじめました



各地域医療機関の地図





連携医療機関のご紹介

津久見市医師会立津久見中央病院

所在地	大分県津久見市大字千怒6011番地
TEL/FAX	0972-82-1123 / 0972-82-8411
診療科目	内科、外科、小児科、整形外科、循環器科、呼吸器科、胃腸科、肛門科、消化器科、耳鼻咽喉科、 気管食道科、リハビリテーション科、放射線科、皮膚科、精神科、心療内科、泌尿器科
病床数	120床
診療時間	9:00~12:00 13:00~17:00
休診日	日曜祝祭日、年末年始(12/30~1/3)



つくみし
津久見市



大分インターから津久見インターまで高速道路を利用して 25 分。
津久見インターから 217 号線を四浦方向へ 15 分

津久見市医師会立の地域中核病院として、循環器科、腎臓内科、総合診療科を主体とした一般内科や外科、整形外科、泌尿器科、人工透析、救急を中心に診療し、地域住民が24時間安心して生活できるように職員一同努力しています。貴院には平素の診療連携、大分医療センターオープンシステムへの登録や、医療安全対策地域連携などでいつも大変お世話になっております。今後もより一層の相互の医療連携の確保と強化をお願い致します。



嶋田循環器科内科

所在地	〒870-0251 大分県大分市大在中央1-10-17
TEL/FAX	097-592-0525 / 097-593-3771
診療科目	循環器科、一般内科
病床数	19床
機能	在宅療養支援診療所 …………… (24時間対応) 往診・訪問診療を行っています。 短期入所療養介護指定(5床) …… 介護保険を使って日帰りの預りから、30日以内の預りが出来ます。
診療時間	8:30~12:30 14:00~18:00
休診日	日曜・祝日・年末年始



嶋田循環器科内科は昭和46年開設のベッド数19の有床診療所で、大在駅前にあります。地域のかかりつけ医として、高血圧・虚血性心疾患・心不全・不整脈などの循環器疾患だけではなく、発熱・咽頭痛、頭痛などの初期診療や脂質異常症・糖尿病などの生活習慣病、気管支喘息・肺炎などの呼吸器疾患に対しても治療・指導を行っています。

寝たきりや癌などの終末期にも取り組み、看取りも当然の事と受けとめ、患者さんの最期まで介護のお世話を含めて対応するようにしております。

今後とも地域の為に皆様と共に歩んでいきます嶋田循環器科内科を宜しくお願いいたします。



整形外科

Orthopedics

整形外科部長
田畑 知法

大分医療センター整形外科は、整形外科専門医研修施設であり、2名のスタッフで整形外科・運動器疾患一般の診療にあたっています。骨折・脱臼・靭帯損傷・打撲などの整形外科外傷、変形性関節症・変形性脊椎症などの慢性変性疾患、骨粗鬆症等に対し、迅速な診断と治療方針の決定、適切な保存療法と手術療法の選択まで丁寧でわかりやすい説明を心がけ診療を行っています。

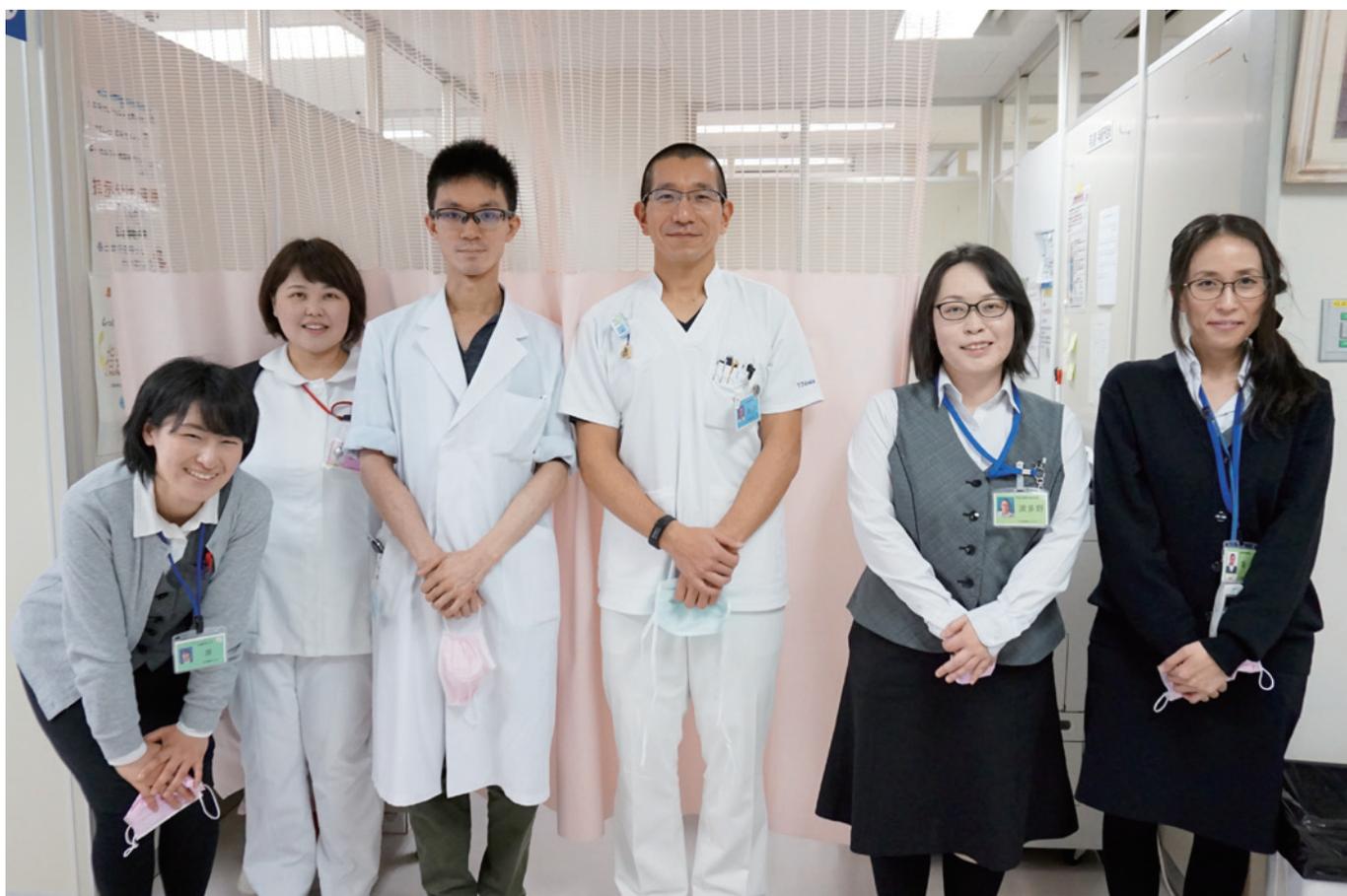
外来診療は手術日の水曜日を除く月曜日から金曜日の午前中、緊急患者については夜間休日を含めオンコール体制で対応しています。

骨折等の外傷や慢性変性疾患で手術が必要な場合は麻酔科医師や内科医師、看護スタッフと連携をとり、速やかに対応できるように努力しています。

手術療法・保存療法問わず、入院加療が必要となった場合には適切な薬物療法、リハビリテーション加療を薬剤師、リハビリテーションスタッフと連携し早期退院を目指し治療にあたります。

高齢化社会に伴い増加している骨粗鬆症に対しても骨密度検査や血液検査（骨代謝マーカー等）で病態を評価し、適切な薬物療法の選択を行うようにしています。必要があればかかりつけ医と連携し治療を継続することも行っています。

当院および当科では地域医療発展のため断らない医療を目指しています。運動器の症状でお困りの際にはいつでも紹介・受診して下さい。





職場紹介

栄養管理室

当院の栄養管理室は、病院管理栄養士4名、事務員1名、病院調理師3名、委託スタッフ約35名で構成され、日々安心・安全な食事の提供を心がけています。

1食約250食。食種は約80種類あります。
刻みやミキサー形態など、「安全・安心・おいしい」を心がけて作っております。



冷たいものは冷たく、温かいものは温かく提供するための温冷配膳車です。10台あります。



節分の日の行事食メニューです。
巻き寿司は調理師が1つ1つ丁寧にまきました。



集団栄養食事指導中の1コマ
個人栄養食事指導も行っております。



チーム医療（栄養サポートチーム）風景
医師・薬剤師・言語聴覚士・検査技師・看護師・MSW・事務部などと一緒に活動しております。



【資格取得状況】 調理師：給食用特殊調理専門調理師、健康咀嚼指導士、食育推進員
管理栄養士：病態栄養専門管理栄養士、NST 専門療法士、日本糖尿病療養指導士

(管理栄養士 有働 舞衣)



森内 昭 (病理診断医・研究検査部長) 日本臨床検査専門医会 有功会員の称号獲得

この度、大分医療センター 病理診断医 / 研究検査部長、森内 昭が、平成31年1月1日の日付で、日本臨床検査専門医会 有功会員の称号を獲得いたしました。

思い起こせば、平成17年8月20日臨床検査専門医の資格を獲得いたしました。その3カ月後、平成17年11月1日から当院、大分医療センターに勤務することになりました。私は、病理専門医資格、細胞診専門医資格を有し、病理医として勤務していますので、専門医制度の都合上、臨床検査専門医ではなく臨床検査管理医となっています。

有功証授与の要因に関しては、小生の憶測の範囲ですが、平成23年11月、岡山で開催された第58回日本臨床検査医学会学術集会にて発表した演題「リンパ系、骨髄系腫瘍の早期発見に有用な（核の膨隆サイン：Nuclear Bulging Sign, NBS）について」が、座長推薦を賜ったことが挙げられます。

他、日本臨床検査専門医会誌【LACLaP NEWS、No123/2014.10】に、【臨床検査に利用できる病理形態学：悪性細胞に普遍的な核の膨隆サイン（Nuclear Bulging Sign, NBS）について】を掲載し、リンパ系腫瘍、MDSを含めた造血細胞腫瘍の他、消化器癌、肺癌、GIST、脂肪肉腫など悪性腫瘍全般について早期診断に有用なNBSのデータを記載したことなどが挙げられます。



ヒヤリハット小劇場 第12弾

2/13
(水)

医療事故の7割近くが、コミュニケーションエラーが関係していると言われています。平成30年度のインシデント報告で、情報伝達エラーが、ワースト3の状況となっています。そこで、今回のヒヤリハット小劇場のテーマは、「情報伝達の上手な方法って?」として劇団員が、張り切って劇をしました。

一例目では、電話での情報伝達の場面で確認事項を引き継ぐ中で、患者名の確認が不十分な上に勝手な思い込みで情報伝達がうまくいかなかった事例でした。

今一度、患者さんの名前をフルネームで確認することの重要性を伝えました。



二例目では、他施設での事例でしたが、当院でもあり得る事例を実演しました。

抗がん剤の持続投与により患者さんへの重大な影響を与えてしまった事例です。大変ショッキングな事例でしたが、確認不足や知識不足が重大事故となることを伝えることができました。

一事例ごとに何が問題だったのか、どうすればよかったのかなどを参加者から意見を頂きながら、今回も無事にヒヤリハット小劇場をやり切ることができました。

なによりも、短いリハーサル時間の中で、「ここにセリフを追加しましょう」とか「立ち位置はここが良い」など、劇団員が熱心に取り組んでくれることに感謝・感謝です。



(医療安全管理係長 安藤万寿美)

12/19
(水)

合同忘年会

—レンブラントホテル大分—



平成30年大分医療センター合同忘年会を開催します。
まずはじめに穴井院長より、開会のごあいさつ及び
2018年のふり返りをさせていただきたいと思います。

つづきまして、奈須副院長より乾杯
の音頭をおとりいただきます。
乾杯の準備中に「もりあげ隊の活動
報告」についてお話しいただきます。

みなさ～ん、ステージにチューモク!!
余興が始まります。



もりあげ隊は患者さんのため、
病院のため、そして職員のために
大分医療センターを元気にする
有志の部隊です、乾杯!

余興



4階病棟から
ひょっこりはん



Hey Hey ツッパリ
Young Man



今日から俺は
(5Fver)



のび太の大事件



放射線科と
愉快的仲間たち

栄えある優勝は「1階病棟、舞う」のみなさんです♪

優勝 1階病棟



私たち1階病棟は合同忘年会に向けて2か月間の厳しい練習を行い、悲願である初優勝を飾ることができました。大分県の泌尿器科の守護神として、今後とも努力を重ね、患者様を支えていきたいと思ひます。(1階病棟～舞う～)

(レクリエーション委員会)

12/20
(木)

Candleサービス



職員による3チームの聖歌隊が「きよしこの夜」「もろ人ごぞりて」を合唱しながら病棟を廻ります。冬の黄昏から夜のとばりが降りる時間の中、厳かな歌声が病室を包みました。

(医療サービス向上推進委員会)

X'masコンサート

12/23
(日)

毎年恒例、ミッツ・ジャズ・オーケストラの皆さんによるクリスマスコンサートを開催しました。大分市を中心に活動されているビッグバンドです。スタンダードジャズをはじめさまざまな楽曲が演奏され、華やかなひとときが流れました。ストレスの多い入院生活ですが、みなさんの心を癒していただけたのではないのでしょうか。

(医療サービス向上推進委員会)



新春ボウリング大会

1/17
(木)

団体優勝
「ベイビーフェイス」



彼の鋭い目は
この時既に優勝を
捉えていた！！



ガッツ！！ 男子個人優勝

放射線科 渋谷 充

大分医療センターで最も重要なイベントの一つであるこの大会で優勝できたことは、望外の喜びです。この喜びを原動力に平成の時代を頑張っていきたいと思います。

嬉しい！！ 団体優勝・女子個人優勝

リハビリテーション科 原田 愛子

昨年の優勝から早一年、今年もこの時期がやってきた！！リハ科が二連覇するぞ！！と密かに闘志を燃やしていました。みんなで練習に通い、決起集会を開いて、当日に向けての調整は十分に出来ていました。昨年50点あったハンデが20点になりましたが、同じチームにスコア200点をたたき出していた有岡君、アベレージ160点の安部君がいたので安心していました。しかし、当日の緊迫した空気感にやられた二人の点数は……、ここは私が頑張らなければ優勝できないという一心で投げ続けた結果、気付けば個人優勝していました。（ちなみにスコアは181点と175点でした。）そして、念願のチーム優勝も頂くことが出来ました。ボウリング大会の後はみんなでラーメンを食べに行きました。科内が盛り上がり、一段とチームワークが良くなったと思います。

レクリエーション委員の一員としても、ボウリング大会が大盛況に終わり嬉しく思います。来年はチーム優勝3連覇がかかっていますので、頑張りたいと思います。

新春ボウリング大会成績表

男子個人優勝	渋谷 充 (放射線科)	2ゲームトータル 342ポイント
女子個人優勝	原田 愛子 (リハビリ)	2ゲームトータル 316ポイント
団体優勝	ベイビーフェイス	アベレージ152ポイント
準優勝	放射線B	アベレージ130ポイント
第3位	ヤバタニエン	アベレージ125ポイント
ブービー賞	ヤングOP	アベレージ87ポイント

(レクリエーション委員会)

12/19
(水)

「坊がつる」ギターアンサンブル



「坊がつる」のメンバーのみなさんによるコンサートを毎月1回病棟で開催しています。

2014年7月から外来ホールでギター演奏をしていただいていたが、総合支援センターの開設に伴い、11月から5階病棟患者食堂での開催となりました。

12月はクリスマスソングメドレーなど8曲を演奏していただきました。

(ボランティアコーディネーター)



新任挨拶



副看護部長 **南利 朱美**
(なんり あけみ)

はじめまして、2月1日付で大牟田病院から参りました、副看護部長の南利朱美と申します。どうぞ宜しくお願い致します。大分医療センターに着任後数日で、年度末に向けての病院の動きに乗れていない現状で、自分の動きが油不足の機械のようにぎこちなさを感じています。しかし、病院機能が地域に根ざし・求められるために、職員一人ひとりの専門性を発揮していくことの重要性をひしひしと感じています。その為、大分医療センターの一員として、また看護部の一員として、院内の動きの波に乗り遅れないよう努力していきたいと思ひます。

今回、初めて大分での生活が始まることの不安もありますが、新たな環境・新たな方々との出会いにワクワク感もあります。これから経験すること、一つ一つを大事にしていきたいと思ひます。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

人事異動

退職・転出等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考
辞職	31. 1. 31	4階病棟看護師	仙波 康子	
辞職	31. 1. 31	3階病棟看護師	岩切 葵	

採用・転入等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考
配置換	31. 2. 1	副看護部長	南利 朱美	
採用	31. 2. 1	外来期間看護師	三浦 夏可	
採用	31. 3. 1	外来非常勤看護師	河野菜津美	

基本理念

「愛の心・手」で
病める人々に寄りそう医療

基本方針

- 一 365日24時間断らない診療を目指します
- 一 大分県地域医療支援病院として、地域へ貢献します
- 一 大分県がん診療連携協力病院として、がん診療の充実に努めます
- 一 垣根を越えた連携によるチーム医療の充実に努めます
- 一 地域に根ざした積極的な広報活動と情報発信に努めます
- 一 安定した医療を提供するため、健全経営を志向します

大分医療センターのロゴマークについて



全体のコンセプト

Oita National Hospital (旧国立大分病院)の頭文字をロゴマークの形であらわしており、さらに「O」は病院の所在地である「大分市」及び「大在」の地名を示している。これを、海・空・太陽・緑の大地を立体的に示す色合いで表現したものである。

「緑と赤」…昇る朝日と緑豊かな大分の地を表す。
「青」……大分医療センターのシンボルカラーを示し、私達医療従事者を表す。
「黒」……地域と大分医療センターを結ぶ架け橋を表す。

編集後記

長かった寒さも次第に陽気へと変わり春の薫りも感じられるようになって参りました。

大分県では翌年度、大分スポーツ公園総合競技場でラグビーのワールドカップが開催されます。県内での大規模国際大会は2002年のサッカーワールドカップ以来、17年ぶりとのことで5試合が予定されていると伺っております。

大分県に多くの方が集まります。この活気を追い風とし、楽しい広報誌を作成していきたいと思ひます。
(編集委員)

編集委員

委員長 奈須 伸吉
委員 塩月 洋子 植村 徹也 渡邊 公紀 園田 美幸 渋谷 充 花木 祐介 今村 健二
有働 舞衣 梅木 祐 竹之内須賀子 森崎 久美 姫野 里美 國分 克典 亀之園照彦
長下 和裕 生野 充章 鶴崎 裕介 佐藤 剛

外来診察医担当表

【平成31年4月1日現在】

■ 受付時間 8:30~11:00
 ■ 診察開始時間 8:30~

※予約の変更は月~金の各13:00~15:00にご連絡ください。
 (総合支援センター) ☎ 097-593-1112 fax 097-528-9651

【一般外来】 ※連携医療機関の方は8:30~17:15に総合支援センター(地域医療連携部門)へご連絡ください。

診療科	曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
代謝・内分泌内科		安東 理恵	上野 大輔	上野 大輔 安東 理恵	上野 大輔 安東 理恵	上野 大輔 安東 理恵
腎臓内科				青木 宏平 (完全予約制)(午前中)		
膠原病内科				安倍いとみ(午前中)		
消化器内科 (肝センター)		大塚雄一郎 山下 勉 草津 工喜	豊田 亮 室 豊吉 山下 勉 大塚雄一郎(~10:00)	福田 春菜 山下 勉 水内 梨絵	草津 工喜 山下 勉 福田 春菜	水内 梨絵 大塚雄一郎 豊田 亮
工 科		福田 春菜	水内(~10:00)/平江	草津 工喜	有川 淳子	遠藤 美月
循環器内科		有川 雅也 和田 雅登	有川 雅也 植村 徹也	吉村誠一郎 植村 徹也	吉村誠一郎 和田 雅登	有川 雅也 和田 雅登
呼吸器内科 (呼吸器センター) ※新患は紹介患者のみ		一宮 朋来 中野 哲治	一宮 朋来 中野 哲治	一宮 朋来 中野 哲治	中野 哲治 山末 まり	一宮 朋来 吉川 裕喜
腫瘍内科(呼吸器)					西川 和男	※受付時間8:30~11:00 診察時間8:30~
外 科		梶島 章 梅田 健二	穴井 秀明	田原光一郎 梶島 章	梅田 健二 是久翔太郎	田原光一郎 渡邊 公紀
乳腺外科		武内 秀也※	※第1・第3月曜日 受付時間13:30~15:30 診療時間13:30~16:30のみ			
呼吸器外科		(手術日)	高祖 英典	高祖 英典	(手術日)	高祖 英典
整形外科		田畑 知法 久保田悠太	田畑 知法 久保田悠太	(手術日)	田畑 知法 久保田悠太	田畑 知法 久保田悠太
泌尿器科			河野 正典※	※第1・3・5火曜日 受付時間9:30~		
	午前	午前(10時まで)	午前	午前(10時まで)	午前	
	住野 泰弘 奈須 伸吉 中島 駿佑	甲斐 友喜(新患) 住野 泰弘(新患) 中島 駿佑(新患)	甲斐 友喜 住野 泰弘 中島 駿佑	住野 泰弘(新患) 甲斐 友喜(新患) 中島 駿佑(新患)	甲斐 友喜 奈須 伸吉 中島 駿佑	
	紹介は「外来担当医」宛て					
	午後(予約のみ) 各医師で分担					
婦人科		岡田さおり	岡本真実子	岡田さおり	岡本真実子	岡田さおり
				西田 欣広※	※受付時間14:00~16:30 診療時間14:00~17:00	
放射線科		中村 雄介	岸川 浩尚(午前) 本村 有史(午後)	中村 雄介	岸川 浩尚	中村 雄介
内視鏡 (胃腸センター)		豊田 亮 水内 梨絵 平江 麻衣	大塚雄一郎(10:00~) 福田 春菜 水内 梨絵 草津 工喜	豊田 亮 大塚雄一郎 平江 麻衣	豊田 亮 大塚雄一郎 水内 梨絵 平江 麻衣	山下 勉 福田 春菜 平江 麻衣 草津 工喜
内科系疾患で 専門診療科の判断が困難 な場合の担当科		消化器内科	代謝・内分泌内科	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科

【特殊外来のご案内】 ※完全予約制となっておりますので、下記にご連絡ください。

ひまん外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 14:00~16:00	TEL 097-593-1111 (内線235)
ストーマ外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 9:00~12:00	TEL 097-593-1111 (内線711)
緩和ケア外来	毎週 水曜日 (祝日を除く)	診察時間 11:00~12:00	TEL 097-593-1111 (内線739)
フットケア外来	第2・第4 火曜日 (祝日を除く)	診察時間 8:30~11:00	TEL 097-593-1111 (内線235)



地域医療支援病院 日本医療機能評価機構 認定病院

独立行政法人
国立病院機構

大分医療センター

<https://oita.hosp.go.jp>



〒870-0263 大分市横田2丁目11番45号 TEL097-593-1111 FAX097-593-3106 / 総合支援センター直通 TEL097-593-1112 FAX097-528-9651